

# 平成 26 年度 技術部特別講演および研修報告会報告

高井 章治

工学系技術支援室 研修係

平成 26 年度は、平成 26 年 12 月 3 日（水）に前年度同様に工学研究科・工学部技術部の特別講演会と研修報告会が同時に開催された。技術職員 59 名中、出席者 50 名（欠席者の主な理由は業務の都合、産休等）であった。開会の挨拶では、工学研究科研究科長の松下裕秀教授より研究科長室にある「以和為尊」（和を以て尊しと為す）の書のお話を紐解かれ、ノーベル賞も多くの方が関わったベーシックな部分があればこそであり、技術職員の皆さんの存在が必要であると話された。

本学の工学研究科の現状の立場と、厳しい経済面、人材面（人員削減）についてお話をされた。これからの名古屋大学については、産学連携の大学の動きなどミッションの再定義について、紹介された。

G30 に伴う語学力、高技術力、高まる需要など、我々技術職員に求められるものが多くなる。これからも、我々の研究のベーシックな力となって欲しいとの期待の言葉を戴いた。

特別講演として、今回は午後からのプログラムの最初に、「名大に設置されたナショナルコンポジットセンターで実施されている研究開発の現状紹介 -大型高速油圧プレス機と耐雷試験装置の役割」と言う演題でナショナルコンポジットセンター長の石川隆司教授にご講演戴いた。炭素繊維の強さの秘密から始まり、その特徴をご講演戴いた。先日公表された三菱の飛行機 MRJ についても興味ある情報を戴いた。自動車への対応、LFT-D 製造法での工夫など今後の課題と共に将来性についても事細かにご講演戴いた。耐雷試験の結果では、



写真 1 工学研究科長 松下教授



写真 2 石川教授のご講演



写真 3 特別講演の様子



写真 4 研修会の様子



写真5 研修会の様子

映像もあり工夫の効果を認識できた。1 時間半の長いと思われた講演であったが、講演者も聴講者も長時間を忘れるほどであった。

本年度は、都合により技術部研修会での報告が午前・午後に分かれて行われた。平成 26 年度個別研修 1 件、平成 26 年度技術系研修の 2 件が午前中に報告され、午後から特別講演と技術系研修の 2 件が報告された。報告時間は 20 分と長めであったが、活発な質問に加え意見交換・情報交換が行われ、有意義に報告会を終えることが出来た。

今年度も、昨年が続いて特別講演会と研修報告会を同時に開催することで合理的かつ有意義に終了することが出来た。参加人数は例年通りの参加者で、支障も無く時間的余裕もありスムーズに進行することができた。

また、本年度も研修係の負担が少なからず軽減されていることが実証出来た。

## 平成 26 年度 技術部特別講演会および研修報告会プログラム

日時：12月3日（水）9時45分～16時10分

場所：ベンチャービジネスラボラトリー3階ベンチャーホール

9：45～ 受付開始

1. 10：00～10：15 特別講演・研修報告会開会の挨拶

工学研究科長 松下 裕秀 教授

2. 10：15～10：40 平成 26 年度個別研修報告（○印：発表者）

分析・物質技術系 個別研修（司会・進行係：高井章治）

(1) 「画像解析による粒径分布評価法のユーザビリティ向上」

分析・物質技術系 ○山本 悠太

3. 10：40～11：30 平成 26 年度技術系研修（○印：発表者）

技術系研修（司会・進行係：大下 弘，釣田幸雄）

(1) 10：40～11：05 「電池で駆動可能なサーバーの構築」

情報通信技術系 ○佐々木康俊，藤原富未治，伊藤康広，雨宮尚範，原 祐一，  
大下 弘

(2) 11：05～11：30 「作業環境測定に用いるサンプルバックの残留物質の除去および運用方法について」

環境安全技術系 ○後藤光裕，岡田嘉寿雄，齋藤 彰，松浪有高，長嶋宏弥，  
近藤茂実

——— 休憩（11：20～13：25） ———

4. 13：30～15：00 平成 26 年度 特別講演（司会・進行係：福森 勉）

演題：「名大に設置されたナショナルコンポジットセンターで実施されている

研究開発の現状紹介 —大型高速油圧プレス機と耐雷試験装置の役割—

ナショナルコンポジットセンター長 石川隆司 教授

5. 15:10～16:00 平成26年度技術系研修 (○印:発表者)

技術系研修(司会・進行係:鷺見高雄,高井章治)

(3) 15:10～15:35 「ワイヤー放電加工機によるテーパ加工の検証」

装置開発技術系 ○立花一志,小塚基樹,磯谷俊史,長谷川達郎,鷺見高雄

(4) 15:35～16:00 「汎用走査型電子顕微鏡装置を利用した生体・生物試料観察用

カプセルの製作」

分析・物室技術系 ○高田昇治,永田陽子,日影達夫,鳥居実恵,西村真弓,  
山本悠太,樋口公孝,林 育生,神野貴昭,都築賢太郎,  
高井章治

6. 16:00～16:10 閉会の挨拶

工学研究科・工学部技術部(工学系技術支援室長) 熊澤克芳

発表および質疑応答時間

◇個別研修(発表20分,質疑応答5分),◇技術系研修(発表20分,質疑応答5分)

平成26年度 研修係 高井章治,高田昇治,小塚基樹,山本浩治,藤原富未治,橋本明宏,  
樋口公孝